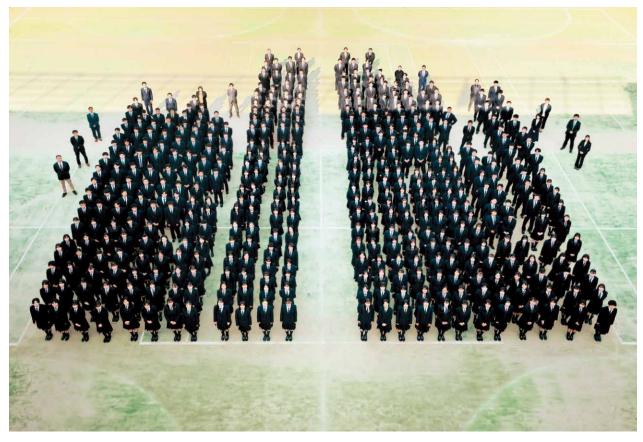


第246号 2022年3月1日

東京都杉並区和泉2-26-12 TEL 03-3322-7521 (代) https://www.tsurugaoka.hs.nihon-u.ac.jp



第3学年集合写真

学 校 行 事 《第3学期》

1月8日	始業式	2月10日	一般入試
12日	1年 小論文講座	14日	2年普通コース 日大チャレンジ模詞
	2年普通コース 志望理由書講座	16日	2年普通コース 志望理由書リピート
17日	3年 大学入学共通テスト自己採点	24日	3年生を送る会
18日	1年普通コース 日大チャレンジ模試	3月1日	第71回卒業証書授与式
	1年特進コース 記述模試	4日	1.2年 学年末試験(~8日)
	2年特進コース 記述模試(~19日)	6日	新入生招集日
19日	1年 小論文リピート	10日	答案返却授業(~11日)
	2年普通コース 志望理由書サポート	12日	一般入試合格者報告会
21日	実用英語技能検定(1.2年全員受験)	15日	1・2年 学修リフレクション
22日	推薦入試		普通救命講習会
29日	総合型・学校推薦型選抜合格者報告会	19日	令和3年度修業式
	(オンライン)	23日	春期外部特別講座(~28日)
31日	2年特進コース		
	大学入学共通テスト模試(~2月1日)		

第71回卒業証書授

8

卒業おめで

在校生代表送辞

卒業生代表答辞

川﨑 湊太 (深沢中)

学長告辞 学校長式辞 皆勤賞・精勤賞 優等賞 国歌斉唱 生徒会功労賞 校長賞(皆勤賞受賞者の保護者) 日本大学学長賞 卒業証書授与 **慢秀賞 学術・文化部門(団体)** 代表 西田 代表 征矢 総代 矢城 放送部代表 柳田 容子

同窓会から卒業生へ記念品贈与 卒業生から学校へ記念品贈呈 代表 樋熊 沙月 (大泉北中)

桜園会から卒業生へ記念品贈与 代表 村山 萌香 (開進一中) 代表 木戸 碧人(武蔵野三中)

大曽根 靖也(南菅中

亀 大田 村

羽流

四二三名(男子一九二名、女子二三一 和四年三月一日(火)挙行された。 名)の卒業生が、数々の思い出と未来 への希望を胸に新たな一歩を踏み出し 第七十一回卒業証書授与式が、令

次 第

式

憲吾 (調布七中) 美南(笹塚中

左官 美咲 (晴海中)

代表 征矢 ゆら (武蔵野六中 大樹(石神井西中)

千穂 殿 邦彦 (和泉中)

学校から卒業生へ記念品贈与 代表 佐藤 壮 (喜沢中)

В

岩谷

智絵(調布八中)〔真紀 (花小金井南中) (亜紀)

皆勤賞〔校長賞〕 【本校からの表彰】

※〔〕内は校長賞=皆勤賞受賞者の保 A 石上 護者に贈る 増沢 武田 村田 優(渋谷本町学園中) 理佳(烏山中)〔文恵〕 元輝(大森三中)〔香菜 莉々夏(三原台中)[祐子] 美沙(住吉中)〔美枝子

伊東 渡邉 稜真 (清明学園中) みのり(多摩中)[ひとみ] 〔満寿美

(上一色中) [歩] [なつき] Н

G 阪本 真奈美 (市川二中) 広太 (稲田中) [恭子] 颯太 (西高津中) [亜紀] 真愛(調布七中)[由美子]

美穂(武蔵野五中)[尚恵 涼乃 (狛江四中) [由佳] 大樹(石神井西中)[彩子] 〔美奈子〕 閉式

校歌斉唱

卒業生保護者代表謝辞

柊(井田中)〔安岐子〕

本郷 辰博殿

学長賞 【日本大学からの表彰】 各省受賞者

優秀賞 学術・文化部門 (団体) A 松澤 憲吾 (調布七中)

優等賞 壮 (喜沢中) 憲吾(調布七中)

J H G F F В 碧人(武蔵野三中 大樹(石神井西中 ゆら(武蔵野六中 邦彦 (和泉中)

村山 沙月 (武蔵野四中 (大泉北中) (開進一中) (笹塚中)

M L

F Е 鈴木 實川 そら (富士中) 〔美紀子〕 裕太 (稲城六中) [直子] 杏香(船橋希望中)[靖子] 遥佳 (三鷹一中) [有紀] 翔子(松沢中)[順子] (東綾瀬中) [佳子]

朋香 (武蔵野四中) ゆら(武蔵野六中)[千穂] 真 (銀座中) [秀子] みい奈(大森八中)[美和] 健人(第二砂町中)[光代]

京(池袋中)〔あき子〕

L

平井

咲良 (三原台中) [里砂] 智海(篠崎二中)[美智代

優衣(西高津中)〔真紀〕 (由美子) Μ 田尻 鈴木 航太(調布七中)[美保子 瞬(代々木中)〔あゆみ

С 胡桃 邦彦(和泉中)〔直美〕 惟之 (花小金井南中) 亜未 (荒川三中) (東調布中) 〔美保〕 (宮前平中)〔和子〕 (柏葉中) 〔桃子〕 (中山中)〔妙子〕

華桜(越谷東中)[真佐美] 千慧 (小平六中) [宏美] 俊平 (大森七中) [篤志] 友成 (田奈中) [与志恵] 桜子 (渋谷本町学園中) 陸(荒川七中)〔佳代子〕 (西高津中) [里香]

D

Κ J 井上 吉崎 植田 山縣 萩原 村田 愛莉 (板橋三中) [恵梨 来美 (有馬中) [真由美 美優(中野八中)[明日香 奈央 (八坂中) 〔有美〕 くれあ(南陵中)〔聡美 瑠香 (篠崎中) [弘美] 莉葉(南葛西中)〔智恵

優虎(目黒中央中)[友紀]

小山 啓太 (大島西中) [恵美 方哉(巣鴨北中)[えみ子 愛斗 (元八王子中) 萌夏(稲城一中)〔景子〕 和香子

Ι 青野 こころ(深川五中)[美穂 海老澤 山本 千奈津 (関中) 〔江津子〕 八木澤 藍生 (宮前中) [貴子] 藤森 悠希 (昭和中) [貴子] 舞(深川五中)〔仁美〕 新菜(三鷹六中)〔絹子〕 璃成(稲城六中)〔英子〕 夏実(東田中)〔聡子〕 大志 (大綱中) [里美] 沙月(大泉北中)〔順子〕 聖菜(川村中)〔美保〕 扶美華(加賀中)[由美子] 未薫(府中三中)〔雅美

鈴木 柊太郎 (浦島丘中) (史津子

表成(井草中) 社(喜沢中) 乃愛(代々木中) 義翔(高井戸中) 由衣(高井戸中) 対石(泉南中) 沙月(日野三中) 着己(伊藤学園中) 光冬(中野三中) 着未(玉川中) 沙佳(市川七中)
横山 大貴(高津中) 石川 拓也(朝霞一中) 河内 美海(府中二中) 河内 美海(府中二中) 内田 浩輔(糀谷中) 内田 浩輔(糀谷中) 村山 萌香(開進一中) 小林 春陽(落合二中) 小林 春陽(落合二中) 小様 春陽(落合二中) 小様 春陽(落合二中)
大貴(高津中) 部活動【体育系 拓也(朝霞一中) ○スキー部 指他(城山中) 川田 澄人 美海(府中二中) 漁 紗絵(武・神) 浩輔(糀谷中) 内田 浩輔 芳林(砧中) 小山 果音 香塚(落合二中) ○陸上競技部 香塚(落合二中) ○陸上競技部 香宝(笹塚中) ○野球部 さくら(電台中) 木村 颯介 さくら(電台中) 木村 飒介 さくら(電台中) 木村 飒介
大貴(高津中) 部活動 へ 括也(朝霞一中) ○スキー 指也(朝霞一中) ○スキー (株谷中) 一次 (株谷中) 一次 (本谷中) 一次 (本谷中) 一次 (本谷中) 一次 (本谷中) 一次 (本谷) 一次 (本台) 一次 (本村) 一次

未来を考える力

学校長 川 原 容 子



ものになりましたか? 鶴ヶ丘高校での三年間は、充実した

す。

ながら支え、学校生活や課外活動、ながら支え、学校生活や課外活動、ながら支え、学校生活や課外活動、ながらするでにしっかりと取り組んでくいでは、当時では、からないでは、からないでは、からないでは、

でしょうか。
でしょうか。
でしょうか。
でしょうか。
のはこれをはいるのではないないできたと感じているのではないない。人として大きくないの間でしたが、人として大きくない仲間と出会って高校生活がスくの仲間と出会って高校生活がスない。

びを糧に、今後も、単一の物差しで鶴ヶ丘高校でのバランスのいい学

で、目標にしてきた尊敬する方から心から願っています。にまっすぐ生きていってほしいと、にまっすぐ生きていってほしいと、

はなく、自分自身のオリジナルの物

しょう」
の年賀状に、こうありました。
「身の廻りにも、また地球上の多けが解決する可能性を持っているとけが解決する可能性を持っているとがあるように見えます。子供たちだがあるように見えます。子供たちだががないます。という

強く感じた次第です。時に、改めてしっかりしなければと時に、改めてしっかりしなければと

私たち人間が抱える問題は、すべて人間によって作り出されたものでて人間によって作り出されたものでも超えて、皆が自らの魂を持ち寄をも超えて、皆が自らの魂を持ち寄をも超えて、皆が自らの魂を持ち寄め、本気で語り合わなければ、望む地球規模の未来を紡ぐことができないと思います。

てしまいます。
にもかかわらず、現在はコロナ禍にもかかわらず、現在はコロナ禍

そえる力』を持っているのが、私たち人間なのです。私たち人間は、 大人間なのです。私たち人間は、数 大間なのです。私たち人間は、数 大間なのです。私たち人間は、数 で、よりスムーズに他者と繋がるこ とができるようになりました。現在 とができるようになりました。現在 とができるようになりました。現在 とができるようになりました。 を用いた教育が一気に進みました。 を用いた教育が一気に進みました。

だからこそ、長距離マラソンにも例えられるこのコロナ禍の最終ゴールと、その先のニューノーマルな社会を、是非一緒に『覚悟』を持って会を、是非一緒に『覚悟』を持って会を、是非一緒に『覚悟』を持ってみ心でいき、新しいことに挑戦している中でも、新しいことです。失敗してもいい、出来るまで続けていくを望んでいる人は、挑戦を選ぶべきを望んでいる人は、挑戦を選ぶべきを望んでいる人は、挑戦を選ぶべきを望んでいる人は、挑戦を選ぶべきを望んでいる人は、挑戦を選ぶべきを望んでいる人は、挑戦を選ぶべきを望んでいる人は、挑戦を選ぶべきを望んでいる人は、挑戦を選ぶべきを望んでいる人は、挑戦を選ぶべきのようによりできる。

は無いはずです。あなた達にはもう、姿勢を持って臨めば、出来ないこと養った協働する力・真剣に取り組むけではありません。 鶴ヶ丘高校でけではありません。

その力があります。必ず道は拓けまます。いつまでも応援しています。なりたい未来を思い描きながら、す。なりたい未来を思い描きながら、学び続けて欲しいと願っています。といっまでも応援しています。

とう! ありがとう! そして卒業おめで



言葉の花束



よく頑張りました

鸖

躍と幸せを祈っています。卒業おめでとう。 り、いろいろと乗り越えてきました。その健闘 努力を積み重ね、仲間と協力して安全な場を作 かった。そのような中で君たちは腐ることなく、 我慢を強いられ、思うようにいかないことが多 高校生活を送ることになりました。いろいろと を讚えます。十年後、二十年後、三十年後の活 ロナ禍が襲い、入学前には予想もつかなかった 人生の大切な多感な青春時代のど真ん中をコ 学年主任 久保田 善政 (理科)

優れているとは

ような人が優れている人だと思いますか。勉強 卒業おめでとうございます。みなさんはどの A組担任 大舘 尭春 (数学科)

人を笑顔にできる人に

人を笑顔にできるもの。優しさ、思いやり、心 B組担任 松田 房之 (芸術科)

笑顔になれないそんな時は、人を笑顔にしてあ くれているあの人のおかげ。 今の自分が笑顔でいられるのは、笑顔にさせて

げてほしい。

顔を想像するチカラを持てるように。 明日出会うその人は、あなたを笑顔にしてくれ ていくから、まだ会ったことのないその人の笑 戦争も貧困も格差社会も、すべては笑顔を奪っ

愛するあなたへ 贈る言葉

るって思ったより大切です。これからの人生が この超レアな高校生活を乗り越えた皆さんな の方への感謝をぜひ伝えてほしい。言葉にす た今も、これからも、折に触れてご家族や周り 力強く歩んでいけることでしょう。卒業を迎え ら、きっとこの先も様々なことに立ち向かい かなかった三年間だったと思います。けれど、 実り多い素晴らしいものであることを、心から 皆さんの高校生活は、入学当初には予想もつ C組担任 堀内 美和 (理科)

卒業おめでとう!

Think Different

う。「ありがとう」という言葉には、自分や身

に感謝の気持ちを伝えられる人になりましょ

信念を持て 己の想いを貫き通せ 夢を持て 理想を語れ 心から好きなことをしろ ただ生きるな 全力で生きろ 山内 智史(英語科)

と考えています。幸せに生きていればそれだけ 私は、今が幸せなこと、が最も優れている人だ んの優れている基準があります。そんな中でも、 こと、お金があること、など世の中にはたくさ ができること、運動ができること、人脈が広い

く無理のない幸せな毎日になることを祈ってま で優勝です。みなさんのこれからが明るく楽し

学び続けろ 成長し続けろ 過去はいくらでも変えられる 一度きりの人生が輝く

自分自身を好きであれ 自分自身に自信を持て 決して自分を見限るな 努力は運命を支配する

優しくあれ 誰にでも優しくあれ 優しさは伝染する 人の魅力は内から生まれる

人を愛しなさい 愛は心を育てる 全ての感情を有する 大好きだ

この瞬間の想いを大切に、心から、 キミたちが好きだ またいつの日か、逢いたい さよならが 始まりを告げる ありがとう Satoshi

バタフライエフェクト

る人だから、その出会いを大切に大切に。

という意味の言葉です。 「蝶の羽ばたきが、巡り巡って竜巻を起こす」 桐田 知典(地歴公民科)

につながるかもしれないのです。 える人生を送ってください。それが大きな結果 と後悔するよりも、「やっててよかった」と思 でも同じ様なことがおこると思います。 うことはありませんか? これからの人生の中 こうしていれば、どうなっていたかな?」と思 みなさんが生きてきた十八年間で、「あの時 後で振り返って、「やっておけばよかった。」

ありがとう

の仲間入りをするみなさん、ぜひ身の回りの人 ご卒業おめでとうございます。卒業して大人 土橋 久美子 (数学科)

りがとう」を直接伝えることは簡単ではないけ 気持ちを言葉で伝えよう! れど、だからこそ、会える機会にはぜひ感謝の な力があります。今もまだ続くコロナ禍。「あ の回りの人のパフォーマンスの助けになる大き た。本当に本当にありがとうございました! みんなの優しい心に助けられる三年間でし

三つの「初心」を忘れずに

「是非の初心_ G組担任 長谷川 (地歴公民科)

後々の成長の糧になる。 若い時に失敗や苦労をして習得した技術は、

「時々の初心」

人生のその時々で積み重ねた技術は、年月を

年を取ったからもう完成したということはな 経て全てに味が出てくる。 老後になっても初めて遭遇する試練がある。 「老後の初心_

でいきます。不安や恐れに縛られず、チャレン ジしていってくださいね。卒業おめでとう! 皆さんはこれから様々なステージへ踏み込ん

謙虚な心、感謝の心

これから、規制から自制が求められる大人の仲 さい。皆さんのご活躍を願っています。 を持って次のステージで大きく羽ばたいてくだ 間入りです。自分を律し、『謙虚な心、感謝の心』 いても多くの面で協力してくれてありがとう。 す。コロナ禍で沢山の縛りがある中、よく我慢 して頑張ってくれたと思います。学校生活にお 三年生の皆さんご卒業おめでとうございま H組担任 津田 寛行 (保健体育科)

卒業おめでとう

I組担任 竹澤 香緒(体育科)

フロナ禍の三年間、我慢を強いられたことも 多かったですね。それでもきっと今思い出すの は、友達とたくさん笑い合った日々ではないで は、友達とたくさん笑い合った日々ではないで なり、楽しい思い出は苦しいときの支えとなり ます。人生、決してうまくいくことばかりでは ありません。でもみんななら、自らの手で新し い道を切り開き、これからも充実した人生を送 ることができると信じています。いつまでも応 援しています。卒業おめでとう。

| 1111 | 東条 | 川(国語斗)三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

を率直に嬉しく思います。 皆さんが、無事に今日この目を迎えられたこと皆さんが、無事に今日この鶴ヶ丘高校で出会った 三年前、縁あってこの鶴ヶ丘高校で出会った

縁をいつまでも大切にします。くものと信じています。私自身も皆さんとのごますが、この鶴高で結ばれた縁はいつまでも続まれが、この鶴高で結ばれた縁はいつまでも続いれい道を歩んでいき

前途に幸多からんことを。 今日までありがとうございました。皆さんの

鸖

こ卒業おめでとうございます。

Congratulations on your graduation! and...

L組担任 高間 大輔 (英語科)

ことは、学んだ公式や定理を駆使して解法を導

スキルや仲間、情報を得て夢に向かって行く

あなたたちのおかげで楽しかった学校 あなたたちのおかげで楽しかった学校 あなたたちのおかげで楽しかった学校 あなたたちのおかげで楽しかった学校 あなたたちのおかげで楽しかった学校

どんどん楽しく面白く

M組担任 金森 真彩美 (国語科) 皆さんと過ごす中で、毎日、皆さんの元気さ や、やさしさ、頑張りに元気をもらっていました。もちろん、皆さんは悩んだり、考えたり、 悲しんだり、辛かったりと楽しいことばかりで はなかったと思います。しかし、それらを経た 皆さんに多くの成長も感じていて、一つひとつ の経験が皆さんの素敵さの輝きにつながってい るのだなと思いました。そして、皆さんの良さ はどんなところへ行っても重宝されるものだと 思います。なので、卒業後も大丈夫だと思って 思います!私にしてくれたように、これからも 色々な人たちにいい影響を与えていってくださ い。

卒業おめでとうございます!

夢に向かって

卒業に向けて

から応援しています。

きな夢に向かって進んでいく姿を、鶴ヶ丘高校り着く方法は一つではありません。皆さんが大く数学に似ているかもしれませんね。答えに辿

国担任 久保 裕美 (保健体育科)コロナ禍での卒業で、自分では如何ともしがったことばかりを数えずに、こんな状況の中でもできたことを褒めてください。鶴高で多くでもできたことを褒めてください。鶴高で多くで、成人」として大きく飛躍してください。として、体を動かすことの楽しさをたくさん体として、体を動かすことの楽しるな状況の中でもで、体を動かすことの楽しるな状況の中でもで、体を動かすことの楽しるな状況の中でもで、本を動かすことの楽して、本

主体性とは

国担任 中根 聡(国語科) を成の幸福を祈ります。卒業おめでとう。 でしょうか。何を見たか、聞いたかよりもどう です。何が出来るかよりも将来どうしたいか、 です。行動が重視される時代です。主体性とは何 主体性が重視される時代です。主体性とは何 を見たか、聞いたかがより重視されるということで しているかが問われるということで のでしょうか。何を見たか、聞いたかよりもどう でしょうか。何を見たか、聞いたかよりもどう

卒業おめでとう

記とを期待しています! 副担任 中森 秀紀 (理科) ことを期待しています!

健やかに生きよう

ポストコロナの担い手たちへ

学年付 田口 裕基(英語科)中止が余儀なくされた。

がら、極力行事を実施してきた。 体育祭など、感染症予防対策との均衡を保ちな一方、本校はオンラインで文化祭、学年別の

様々な局面で活かせるはず。 これらの経験を積めたことが、必ず、今後

君たちの卒業を心から祝福します。



(7)

卒業生の言葉

そして後輩たちへ一三年間の思い出



三年E組 大曽根 靖也



ちに支えられたものだった。先生方や、家族、そして地域の人たう。それは、周りの友人に限らず、れながら成長したものだったと思れながら成長したものだったと思

乗り越えることができた。そして、く変化したのはコロナ禍の分散登校く変化したのはコロナ禍の分散登校生徒会長に立候補し、信任選挙だったためそのまま就任した。初めてのたためそのまま就任した。初めてのともあったが、周りの人のおかげでともあったが、周りの人のおかげでともあったが、周りの人のおかけで

ことが出来た。 知らざれる日々だった。その一方で、 知らされる日々だった。その一方で、 観に触れ、自分の器の小ささを思い 観にかない。 と話し様々な価値

高校生活で一番恵まれたのは「人」高校生活で一番恵まれたのは「人」と思う。共に活動してきた生徒会だと思う。共に活動してきた生徒会だと思う。共に活動してきた生徒会だと思う。共に活動してきた生徒会が出去がとない。その他にも、文化祭や、三送会、たすべての鶴高生は才能の塊でありたすべての鶴高生は才能の塊でありたすべての鶴高生は才能の塊でありたすべての鶴高生は才能の塊でありでくれる大変尊敬できる方ばかりでくれる大変尊敬できる方ばかりでくれる大変尊敬できる方ばかりでとの繋がり」の大切さを改めて学ぶとの繋がり」の大切さを改めて学ぶとの繋がり」の大切さを改めて学ぶとの繋がり」の大切さを改めて学ぶとの繋がり」の大切さを改めて学ぶととが出来た。

たい。ありがとう。
に活動できたことを心から誇りに思に活動できたことを心から誇りに思

進学先:日本大学文理学部心理学科



経験

生徒会活動には多くの人が関わり、

(三鷹市立第一中) 三年D組 實川 遥佳



多くの人と出会った。 高校三年間では多くの経験をし、

後まで部活ができてよかった。 あった。最後は動画という形になっ 活の仲間と何度もミーティングを重 その中で自分たちの作品を創り上げ 思うように部活ができない日が続い で溢れていた。しかし、二年からは 終わるごとに達成感と次への期待と 日があっという間に過ぎていった。 時は部活で頭がいっぱいになり、一 てしまったが、コロナ禍の中でも最 ね、より良い作品を創るために話し る難しさを知った。顧問の先生、部 た。リモートでの部活、時間の短縮 大会、パレードと休みなく踊り続け に所属し、三年間頑張った。一年の まず、部活動ではカラーガード部

入れた。私は薬剤師を目指してい部活動だけでなく、勉強にも力を

思う。

を記して、 を記していきたいと思う。 にしたい。高校生活で得たものを大いた人に感謝し、この出会いを大切にしたい。高校生活で得たものを大いといからだと思う。 にしたい。高校生活で得たものを大いたからだと思う。自分に関わってく にしたい。高校生活で得たものを大いたからだと思う。自分に関わってく

進学先:東京薬科大学薬学部女子部



思い切り打ち込んだ二年半を送るこ

充実した三年間

三年H組 波多野 愛美



す。 た高校生活を送れたと実感していま 三年間を振り返り、とても充実し

験よりも負けて悔しい経験の方が圧 慣れることに精一杯でした。今まで 学しました。入部当初は朝練・昼練 倒的に多かったです。それでも毎回 高校空手では試合で勝った嬉しい経 きたからこそだと思います。私自身、 目標に向かいたくさん練習を積んで 張感」を持てるようになったのも、 は意識しなかった、試合に対する「緊 放課後練と空手で溢れている生活に 空手道部に入部するために鶴高に入 顧問の先生や、切磋琢磨し合いなが の練習で熱心な指導をしてくださる 毎日のように一緒にいた同期のお 番の要因は、部活動です。 勉強も頑張りながら空手道に 私は

とができました。

また、鶴高で出会った人たちは愉い上流されたのはたくさん関わってくれいと活は送れなかったようにも思えい生活は送れなかったようにも思えい生活は送れなかったようにも思えい生活は送れなかったようにも思えい生活は送れなかったようにもでき、楽しく学校に通えたのはたくさん関わってくれた遠えたのはたくさん関わってくれた方達や先生がいたからです。 をくりして恵まれ過ごして三手間を対して三手間を対して高まれるがある。

がました!
多くの人に恵まれ過ごした三年間

進学先:日本大学芸術学部写真学科



大人になるということ三年間の感謝と

(世田谷区立玉川中 三年M組 井垣 征士



に残っているのは、闘病生活だ。の経験をした。その中でも特に印象私は鶴高で過ごした三年間で多く

れて、学校内では孤独を感じること クラスメイトも今まで通り接してく くの配慮をしていただいた。また、 り安心して学校生活を送れるよう多 相談に乗っていただいたり、私がよ 論のこと、先生方には、いろいろと 支えられてきた。家族や主治医は勿 ここに至るまでに、私は多くの人に う少しの所まで来ることが出来た。 とができ、とうとう卒業まであとも は、みんなと一緒に三年生となるこ されたこともある。しかし、いま私 医師からも一年間休学するよう宣告 なと同じように送れなくなったり た。病気によって、学校生活をみん 高校二年生の時、私は病気を患っ

しかない。
しかない。
しかない。
しかない。
しかない。
しかない。
しかない。
し、
これらの支え
にとができた。もし、
これらの支え
ことができた。もし、
これらの支え
にとができた。
もし、
これらの支え

話は変わるが、人からの支えということで、私はひとつ思うことがある。今年の四月から民法が改正され、る。今年の四月から民法が改正され、る。今年の四月から民法が改正され、な人年齢が十八歳となる。私達高三に人を支える役割を担うことが増えていくと思う。成人年齢の十八歳となるまでに私たちは、多くの人になるまでに私たちは、多くの人になるまでに私たちは、多くの人になるまでに私たちは、多くの人になるまでに私たちは、多くの人には高校時代を思い出し、人に支えられ、支えているという自覚を人一倍れ、支えているという自覚を人一倍れ、支えているという自覚を人一倍れ、支えているという自覚を人一倍れ、方に、精進していきたい。

感謝したい。 鶴ヶ丘高校に関わる全ての人に私はべて幸せだった。末筆ながら日大べは

進学先:上智大学法学部法律学科



令和二年度この一学年レポート

学年の振り返り

第一学年主任 滝澤

満



高校生になる期待と不安を持ちながらも、力強く挨拶する新入生をむかえてから一年となります。初々しかった雰囲気は、この一年間で大きく変化し、鶴高生へと成長してきまく変化し、鶴高生へと成長してきまいス感染症により、今までと同じようにいかないことが多くありました。の行事を行うことができました。

り組む姿に感動し、これからの成長 鶴高生になることが目標ですと話し 多くのことを説明し、この一年間で 況でも、精一杯クラスで協力して取 しての実施でしたが、そのような状 を思い出し、実践していきましょう。 きくは変わりません。もう一度内容 ます。ですが、学ぶ姿勢や方法は大 に進度も速くなり、内容も深くなり 二年生では文系理系に分かれ、さら 英語の教員から指導を行いました。 生の学習方法について、国語・数学・ たことを覚えています。さらに高校 した。競技数や方法など規模を縮小 !期待が膨らみました。 体育祭は学年ごとに学校で行いま

楽しみにしています。 楽しみにしています。 な、どれも力作揃いでした。来年度 理解を深め合って作り上げた作品 理解を深め合って作り上げた作品 理解を深め合って作り上げた作品

ました。各種模擬試験などを行うことができ高大連携授業、キャリアガイダンス、

ちや雰囲気を少しでもお伝えするた

入学式は、新入生の緊張した面持

同を理解し行動(考動)できる鶴高ある、自主創造、真剣力行、和衷共このような学校生活の中で校訓で

(9)

うこととしました。学校生活全般にが予定されていましたが、校内で行

後に宿泊を伴うオリエンテーション

していただきました。また、始業式めに動画中継で配信し保護者に視聴

まもなく二年生となり生になってきています。

ついての説明や制服の着こなしなど

まもなく二年生となり、後輩をかえます。先輩として頼もしい姿をかえます。先輩として頼もしい姿をけて着実に成長を続けていってくだけて着実に成長を続けていってくだけて着実に成長を続けていってくだけて着実に成長を続けていってくだけで着実に成長を続けていってくだけで着実に成長を続けていってくだけで着実に成長を続けていってくだけでが、心身の成長とともにずない。一年度と同様に、充実した一年間を過ごせることを楽しみにしています。

第二学年を振り返って

第二学年主任 石山 道宏



者数をはるかに超える数字です。こ字は昨年の八月に記録した最大感染三万二千人を超えています。この数ロン株が流行して一日の感染者数がこの原稿を書いている時、オミク

沖縄修学旅行で慣れない部分もあ 二桁になる日もあり、感染者数が低 かったら修学旅行には行けていなの状況がもう一ヶ月半か二ヶ月早 う生徒がひとりもいなかったことは り、またコロナ禍での集団での食事 に良かったです。本校では初めての としていますし、生徒の楽しそうに を実施することが出来ました。高校 にも実施の一ヶ月前には感染者数が 素晴らしいことでした。 行から帰ってから体調を崩してしま たちは柔軟に対応してくれて修学旅 面倒をかけてしまいましたが、生徒 は黙食、いろいろなことで生徒には している顔を見ることができて本当 旅行を実施できたことにすごくほっ い水準を維持していたので修学旅行 かったと思われます。しかし、幸 三年間で最大の行事ともいえる修学

十二月下旬にサッカー部が遠征を十二月下旬にサッカー部が遠征を立れていました。一日に試合を二なされていました。一日に試合を二なされていました。一日に試合を二なら戻った後も体調不良者が出なかっら戻った後も体調不良者が出なかっされた賜物といえるのではないでされた賜物といえるのではないしょうか。

できました。 なってしまいましたが、昨年と比べ るとかなりクオリティが高くなって 同様、映像作品だけによるものと いたので生徒の成長を感じることが 十一月に行われた鶴ヶ丘祭は昨年

ちにとって未経験の行事です。それ 模で実施されることを望んでいます いと思っています。高校生活あと一 でも下級生を引っ張って行ってほし 来年度は体育祭が以前のような規 四月から最上級生となる生徒た 充実したものにしていきましょ

学び続ける姿勢・態度を持とう

第三学年主任

久保田善政



章は、その際に挨拶で話したことに 加筆したものです。 の事前指導を実施しました。この文 工学部の合格者に対して入学前課題 十二月中旬に日本大学商学部と理

> そしてどのようなときでも学び続け とはまだまだあります。今日以降も、 めに進学する、ということですよね。 共通していることは、学び続けるた ろいろあると思いますが、皆さんに なってきます。 てからより大切な、必要なスキルに 実はこの姿勢や態度は社会人になっ る姿勢・態度を持ち続けましょう。 大学入学前でやるべきことできるこ て、そのことに慣れてしまいます。 でください。気を抜くと怠惰になっ しょう。ただここで学びを止めない が決まってほっとしているところで ために進学するんです。今、進学先 皆さんは大学に学びに、学び続ける のですか? 進学する目的は各々い …皆さんは何のために大学に行く

ますが…) 就職できるかどうかもわ からないです。 はありません。(学部学科にもより 的なスキルや資格が得られるわけで も、社会人になって必要になる専門 でしょう。これだけの費用をかけて ずれは自分で支払うという人もいる てもらう人もいれば、奨学金で、い 百万円はかかります。保護者に出し ていると思います。卒業までに数 学費がどれくらいか君たちもわかっ われています。入学時とそれ以降の 今、大学進学はコスパが悪いとい

> 貪欲に学び続ける姿勢・態度を持っ です。いろいろなことに興味を持ち、 ごす四年間はとても自由度が大きい もできると思っています。大学で過 私はこのことは自分次第でどうにで て過ごす人とそうでない人とでは コスパが悪い、といいましたが、

> > ください。

ります。まず、かかった学費を無駄 てやろうという強い気持ちを持って しょう。そして学費以上のものを得 にしないこと。ちゃんと元を取りま 卒業時には大きな差がつくことにな

全国書写書道展覧会

しました。 私は昨年夏に出展した全国書写書道展覧会で「審査委員会賞」を受賞 年上組 土佐 和音 (音羽中

バランスを意識して何度も書き直して完成した作品です。 で書くのが初めてで慣れないことも多く苦労しましたが、 このような賞をいただけてとても光栄です。 小学三年生から書道を始め、今回で三度目の受賞です。 半切の大きさ 字の大きさや

続けられる環境がある 念でした。まだまだ状況は厳しいですが、先生方の指導の下、 一昨年は新型コロナウイルスの影響で展覧会が中止になってしまい残

書道を

部しました。ゼミ講習な ことに感謝の気持ちで もうと思います。 年はさらに上の賞をい 送っていますが毎日と どもあり忙しい日々を スに入学し、陸上部に入 いっぱいです。特進コー ただけるよう稽古に励 ても充実しています。今



令和3年度 総合型・学校推薦型選抜合格者報告会 進路指導部 桐田 知典

1月29日(土)13時より総合型・学 校推薦型選抜合格者報告会が行われま した。新型コロナウイルス感染拡大に 伴い、Zoomによるオンラインでの開催 となりました。当日は、6名の報告者 に1人10分程度の持ち時間で、事前に 作成してもらった資料をもとに、入試 概要、志望理由、努力した点、失敗談、 小論文や面接・プレゼンテーションな どの対策、後輩へのアドバイスなどを 発表してもらいました。それぞれの熱 のこもった発表を1・2年生も真剣に 聴いていました。

波多野愛美

●日本大学 芸術学部 写真学科

- 9月初旬にエントリーシートを提出。 内容は、日藝を選んだ理由・日藝で できるようになると考えていること など。
- 9月下旬に書類選考の合否発表。
- •10月下旬に面接・実技&プレゼンテー ション。
- 志望理由は、スポーツカメラマンに なりたいということ。
- エントリーシートは何度も書き直し、 塾の先生に添削してもらう。
- 並行して基礎学力到達度テストの勉 強も取り組む。
- ポートフォリオの作成。40ページと 量が多くて苦労した。自分で部活動 の写真を撮るなどした。
- 実技はテーマに沿った写真を撮影 し、撮った写真をもとにプレゼンテー ション。
- 部活動でも委員会活動など何か一つ でも自信を持って言えるものがある とよい。
- 小論文は参考になる資料を集める。 家族や友人の考えを参考にするのも よい。
- 進路指導部にある過去の先輩の受験 報告書は面接や実技に役立つので目 を通しておくこと。

細矢 直

●慶應義塾大学 文学部

- ・出願資格は評定平均4.1以上、第一志 望、現役生であること。
- •11月初旬に自己推薦書の作成。高校 時代の活動や大学で何をするのかな
- •11月下旬に試験。「総合考査 I 」(現 代文の記述と英作文)、「総合考査Ⅱ」 (小論文)。一般入試とよく似ている。
- 女子の倍率が2倍強と男子より低い。
- 志望動機は、日本史が好きであり、 成績の条件や試験の方式が自分に 合っていたため。
- 早起きができることで、質の高い勉 強時間を確保できた。自分に自信が
- 現代文と小論文の対策は、担任 (現 代文担当)と徹底的に議論した。
- 和文英訳は、過去問や京都大学の過 去問を参考にし、アプリを使ってミ

スを確認した。

- 経験を積んでおくこと。「自分の力で 成し遂げた!」と思える経験が自身 につながる。
- 先生や便利なサービスなど頼れるも のは何でも頼る。
- 面倒だと思ったときは、好きな教科 や簡単な問題から始める。
- 3年1学期までに評定平均4はとっ ておくこと。

瀧川ことみ

●白百合女子大学 文学部 フランス語フランス文学科

- 入試は面接・小論文・志望理由書。
- ・ 志望動機は、将来移民問題を解決す るための公益法人に勤めたいと考え、 移民問題の多いフランスに興味を 持ったこと。
- 当初は、一般選抜のみを考えていた が、3年の9月に総合型・学校推薦 型選抜を受験すると決意した。
- 面接は、聞かれる内容をまとめたノー ト作りに力を入れた。2日1回は面 接練習をするなどマナーや言葉遣い を鍛えた。
- 小論文は、塾で講座をとり、何度も 添削してもらった。過去に出た問題 を参考に関係するトピックを選んで 書いた。
- 総合型も受験したが失敗し、それで も学校推薦型や一般選抜に心構えを していたので慌てずに受験できた。
- 日頃から社会問題やニュースなどに 興味を持って調べておくことが大事。

武内 晴菜

●上智大学 総合人間科学部 看護学科

- 入試は面接・小論文・レポート課題。
- 事前提出書類としてレポート課題、 自己推薦書がある。レポート課題が 面接でも使われるので重要。
- 看護師を目指しており、国際看護学 コースがあるから。
- ・2年の2月に受験を決め、3月から 英語の学習や塾に通い始める。
- 3年になるまで外国語検定試験の基 準を満たしていなくて苦労した。
- 事前提出書類への取り組みが遅く なったため苦労した。早めに取り組 かべき。
- 般選抜も見据えていたが、試験終 了後から合格発表までは勉強が手に つかなかった。
- ・評定値を上げるためにも定期試験は
- 看護学は日々のニュースなどにも関係 することが多いので関心を持つこと。

青山

●東京医科歯科大学 医学部

保健衛生学科 看護学専攻

- ・出願資格は、成績がA段階で、優れた 語学力とそれに伴う豊かな国際感覚 をもっていること。
- 入試は、1日目が筆記試験で、大問

1 (共通問題、小論文など)、大問2 (学 科選考別、小論文)。2日目が集団討 論と個人面接。

令和4年3月1日

- 付属病院があり、少人数制の大学で あることに魅力を感じた。
- ・2年の2月に受験を決意し、3月か ら一般選抜対策の塾に通った。3年 の夏休みには推薦入試対策の塾にも 通った。
- 1 · 2年のうちに必要な外国語の資 格(英検)は取得しておくべき。
- 小論文対策は、お金はかかるが塾に 通った方がよい。
- 担任の先生に推薦書などの書類を用 意してもらう必要があるので、早め に連携をとること。
- 国際交流などの行事には積極的に参 加すべき。
- 失敗や挫折も経験しておくとよい。

菅沼 千慧

●女子栄養大学 栄養学部 保健栄養学科 保健養護専攻

- 志望動機は、養護教諭を志望してい たから。
- 1年次から指定校での進学を考えて いた。そのため、成績の基準は満た していた。
- 指定校での進学か、総合型での進学 で悩んだ。担任との三者面談で、よ り良い方法を考え、進路指導部の先 生に大学に問い合わせてもらった。
- ・大学に確認した結果、指定校の校内 選考に出すことも可能となった。最 終的には、校内選考は通過できず、 総合型の受験に注力した。
- 試験は、一次選抜で課題解決型レポー トに取り組み、さらにプレゼンテー ションと面接を行う。合否に関して は、プレゼンテーションの割合が高 い。二次選抜は、活動報告書と学習 計画書の提出。
- 指定校などを考えると、評定値は早 いうちから気にして、定期試験も頑 張る。
- 多くの大学のオープンキャンパスに 足を運ぶ。
- 計画を立てる。特にプレゼンテーショ ンの準備は時間がかかる。
- 担任の先生や親に自分の考えを伝え ることも大切。



第2学年 沖縄修学旅行報告

令和3年12月3日~7日(先発班)・12月4日~8日(後発班)

修学旅行委員:教諭 武田 玲

令和3年12月、本校にとって2年ぶりとなる修学旅行が無事終了しました。コロナ禍は依然として続いており、この大行事を実施できるのか否か教職員・生徒ともに不安な日々を過ごしていましたが、感染対策や安全の確保をしつつ大きな事故もなく帰京できました。この旅行を支えてくださった学校の内外の多くの方々、生徒たちのご家族、沖縄で私たちを迎えてくださったすべての方々に感謝申し上げます。生徒たちにはこの旅を振り返るとき、その感謝の気持ちも同じく思い出してほしいと願っています。

5日間の行程には、沖縄の魅力がぎっしりと詰まっていました。東京では見ることのできない、透き通った青い海や豊かな南国の植物たち。はるか昔の琉球王国から継承され続けている文化財や、おいしい料理。自分の住む島を誇りに思い、敬意と愛情を持って自然と共存する沖縄に生きる人々。過去の悲惨な歴史をありのままに伝え、平和について考えさせてくれる史跡。そのどれもが生徒たちにたくさんの気づきを与えてくれたと思います。その気づきが、今後どのように生徒たちの中で育っていくのか大変楽しみです。

また、旅においては「どこへ行くか」と同じくらい「誰と行くか」が大切なのではないでしょうか。入学してからここまで思うように高校生活を送れなかった生徒たちは、たくさんの苦労や我慢

と隣り合わせで過ごしてきました。この旅で「共に」様々な経験をし、見慣れたクラスメイトの顔も、また違って見えるようになったという感想も生徒から多く聞かれました。同じ時間を隣で過ごせることの尊さや楽しさを感じられたのだと思います。

行程

1日目 ひめゆりの塔献花 平和祈念資料館・平和の礎訪問

2日目 美ら海水族館・首里城見学 国際通り自主研修

3日目 石垣島へ移動 竹富島自主研修

4日目 選択制アクティビティツアー

5日目 川平湾・やいま村見学













「島を思う人の心」

(13)

2年D組 坪川 小春 (青陵中)

鶴ヶ丘高校に入学して初めての宿泊行事は、とても思い出に残るものとなりました。コロナ禍で 行事を本来の形で実行することが困難な中で、今回修学旅行に行けたことをうれしく思います。

4泊5日の中でたくさんの人と関わり、様々な経験をすることができました。その中で、島を思う沖縄に住む人たちの姿が心に残ります。沖縄には多くの島があります。そこには東京では味わえない大自然がありました。沖縄の人たちが自分の住んでいる場所をとても大切にしていると感じられる出会いがありました。移動する先々で出会う船やバスの運転士さん、案内をしてくれるガイドさんは島の自然についての話をたくさんしてくれました。自分の住む場所を誇りに思い、いつまでも守り続けようとしていました。

今回の修学旅行の事後学習は、沖縄の経験を踏まえSDGsについて考えるというものでした。沖縄の人たちはSDGsの目標に向けて日常生活で実践していることも多く、真剣に取り組んでいるように思えます。「私も見習いたい」と環境問題を身近に感じ行動するきっかけとなりました。

沖縄では普段の生活では味わえない様々な体験ができ、楽しくて充実した5日間を過ごすことが できました。

「学び、考え、行動に」

2年G組 島田 優吾(宮前平中)

4泊5日の思い出を振り返りたいと思います。まず1日目の「ひめゆりの塔」「平和祈念公園」です。沖縄戦に至るまでの歴史や戦争がなぜ起きたのか、展示もわかりやすく、考えさせられました。2日目は「首里城」です。焼失してしまったのは残念ですが、まだ当時のものが残っており、純粋に美しいと感じました。その後に行った「国際通り」では、たくさんの沖縄らしいお土産を買いました。3日目は「竹富島」です。周囲9キロの小さな島での班別行動は、景色のよい場所を友人とまわりました。最高でした。4日目は「オプショナルツアー」です。選択制のツアーで、沖縄の自然をそれぞれ満喫しました。最終日は「川平湾」「やいま村」を訪れました。川平湾では船に乗ってシュノーケリングと同様、ガラス張りの船底から魚たちの生活を見ました。やいま村にいる「リスザル」との触れ合いに癒されました。

この4泊5日には楽しいことも考えさせられることも詰まっていました。沖縄の素晴らしい自然や歴史を学び、体験できたことで思い出が深まったと思います。

_----

「過去と向き合うこと」

2年B組 末廣沙弥香 (東調布中)

この修学旅行を通して普段できないような貴重な体験をたくさんすることができました。5日間さまざまな場所へ足を運びましたが、その中でも一番心に残っているものがあります。

それは1日目の平和学習で訪れた平和祈念資料館です。第2次世界大戦の中で起こった沖縄戦のことは小学生の頃から何度も耳にし、勉強してきました。しかし実際の写真や資料を見るのは初めての経験で、中には思わず目を逸らしたくなるような悲惨なものもありました。沖縄戦に巻き込まれた住民の方々の深い悲しみと、『二度と戦争を繰り返してはいけない』という強い思いを感じました。特に印象に残ったのは実際に沖縄戦を経験された方々の体験談の展示です。広いスペースに沢山置かれた冊子には多くの沖縄戦経験者の声がびっしりと書かれていました。中には小学生の体験談もあり、まだ世の中のことをよく知らないような小さい子供まで巻き込まれていたという事実に心が痛みました。全ての体験談を読む事は出来ませんでしたが、どれも戦争の悲惨さを感じさせるものばかりでした。

この平和学習を通して、事実を伝えていかなければならないと強く感じました。年々戦争体験者は減り、戦争について学ぶ機会が少なくなってきています。だからこそ自分で戦争について学び考える事が大切だと感じました。過去の戦争に向き合って2度と繰り返さない事が、戦後に生まれた私達には求められているのではないでしょうか。

【朗読部門】

第10位 橋本 実希 (1 I·三鷹二中)

【オーディオドラマ部門】

第3位 醜と麗のジレンマ 制作代表 永井明日香(1 E・千歳中) 【生徒実行委員】

番組部門司会

相宮 優佳 (1 E・赤塚二中)・

永井明日香

番組部門送出

左官 美咲 (3 E・晴海中)・ 平田 悠乃 (3 I·足柄台中)

▽東京都私立中学高等学校発表会(12/27・28) 「保健室の話」作・むらやまだいすけ 特別賞

■吹奏楽部

▽第44回東京都高等学校アンサンブルコンテスト (12/27)

管楽八重奏 銀賞

環 (2 F・亀戸中) 伊藤 桜井 南実(2 I·和光三中) 友羅 (2E·生田中) 實丸 美碧 (2 J·上石神井中) 金矢 愛菜 (2 K・狛江三中) 桑田

鬼塚 大貴(1 H・狛江二中) 舞香(2 J・田島中) 福原 柳澤 潤(2K・三鷹三中)

金管八重奏 銀賞

佐々木芙優 (2 C・浦安中) (2D・足立四中) 太田 葵

(2F・阿佐ヶ谷中) 神谷 杏南

菅野 大貴 2 E · 生田中)

結実 (2 I · 長沢中) 森 滝沢

(2 K・杉森中) (2 K・千歳中) 奈己 陽香 小野

花恋 (1 E·小金井二中) 小野

■バトントワリング部

▽令和3年12月第25回記念シニアバトントワーリン グフェスティバル 出演

■料理部

▽TFTおにぎりアクションチャレンジ(10/21、26) ▽ケーキ講習実施(12/16) ▽防災訓練の一環 豚汁の炊き出し(1/6)

> うござい とが

できまし

た。

入賞者の

部佳年回作度文

作

で入選(

名)・

佳作

皆さん、誠におめでと(一名)をいただくこ

0

部

(三名)、

0

度

は

本校

生

が

句

の部 で佳作

で入選

(三名)・

文芸コンクー

入賞者が決定しました。

今

· 度 日

本

大学付5

属高等学校等第

第三十八回文芸コンクール入賞者決定

■書道部

▽第58回全日本書初め大展覧会 作品

こで、

佳み詩の 部 押近 野藤

佳 杏

G F

宮前

中

船橋希望中

佳 佳 短作 作 歌 0 小阿部

松部

花凛

J K 高井一 北 沢 戸史 中

入選 旬 0 関曽宮部 邉 口 我 田

み 瑞 遙 穂 0 ŋ =

ΙF Α Ε 南東天成村沼 摩 单 瀬中) 山中 天 中

卒業生や在校生の ら国 極的 語力向 皆さん に創 の 作 活動を引き続き応援

流しが立たないことから中止となりました。それ表彰式は、新型コロナウイルス感染症収束のございます。なお、日本大学会館で予定されるございます。なお、日本大学会館で予定される。 、賞者に授与いたしました。 に授与いたし、いては、本では、なでは、など、いことから中止となりました。 ご上の一環として文芸へ皆さんはコンクールに をしてほし いと思 本校を通じて イへの関 11 ます。

広 報 宰

〈退職〉

日比 茂教諭

令和3年5月31日をもって定年退職されまし た。

本校には20年に渡り多大な貢献をなされまし た。ありがとうございました。

〈退職〉

関 わ

山寺 信幹 常勤嘱託

令和3年12月14日をもって定年退職されまし た。

0 7

長きに渡り本校にご尽力頂きました。ありがと うございました。

■■ 部活動報告 |

```
■スキー部
                                 瀧
                                    彩絵
▽全国・関東高等学校スキー大会東京都予選会
                                  (女子スラローム・女子ジャイアントスラローム)
 (1/5~8 於: 鹿沢スノーエリア)
女子スラローム
                                  (女子スラローム・女子ジャイアントスラローム)
  第2位 植松 春香(1F・常盤中)
                                 田中 蒼(女子ジャイアントスラローム)
  第7位 田口 真帆 (2E·大綱中)
                                 堀口あかり
  第11位 稲垣 海咲 (1 C・つくし野中)
                                  (女子スラローム・女子ジャイアントスラローム)
       森 きなり (1 I・高田中)
  第14位
                                 村田莉々夏(女子ジャイアントスラローム)
  第21位 横田 佳歩 (1 Ⅰ・晴海中)
                                 森 きなり
  第23位 浅原 美穂(3 H・武蔵野五中)
                                  (女子スラローム・女子ジャイアントスラローム)
           彩絵(3C·武蔵野五中)
                                 横田 佳歩
  第29位
       瀧
  第31位
       堀口あかり (1 H・稲城六中)
                                  (女子スラローム・女子ジャイアントスラローム)
  第33位 神宮司日菜子 (2B・三鷹五中)
第34位 村田莉々夏 (3A・三原台中)
                                 渡部 浩太 (男子ジャイアントスラローム)
  第36位 田中 蒼(2 A・南瀬谷中)
                                ■水泳部
                               ▽東京都高等学校新人水泳競技大会
  第37位 小林菜々美(2 I・調布中)
 男子スラローム
                                 11/7 辰巳国際水泳場
  第3位 近藤
第9位 植松
           優太(1 J·瀬田中)
                                 女子50m背泳ぎ
                                  山本 華凜 (2G·国分寺五中)
           幹太
           (2D·埼玉大学教育学部附属中)
                                 女子100mバタフライ
  第66位 杉山友季哉 (2 D・府中十中)
                                  大塚 結楽 (2D·杉並神明中) 8位入賞
  第77位 濵 瑛次 (2 C・清明学園中)
第99位 渡部 浩太 (2 J・青木中)
                                  須和田紗也 (2 C · 町田二中)
                                  笹子 海凪(2 J・小平六中)
 女子ジャイアントスラローム
                                 女子100m自由形
                                  和田 楓那 (2A·文京本郷台中)
  第1位 植松 春香
  第4位 田口 真帆
                                  吉田麗央(2A·杉並高井戸中)
  第14位
       森 きなり
                                ■男子バスケットボール部
  第19位
       横田 佳歩
       浅原 美穂
                                ▽新人戦第4支部大会 (10/24~11/21)
  第20位
                                 1回戦 本校83-68都立板橋
2回戦 本校52-53海城
           彩絵
  第28位
       瀧
  第29位
       田中
       斉尾 鈴香 (2 C・和泉中)
  第30位
       村田莉々夏
                               ■女子バスケットボール部
  第31位
  第33位 堀口あかり
                                ▽新人大会
  第34位 小林菜々美
                                 11/3(水)祝 本校68-42淑徳高
  第35位 神宮司日菜子
                                 11/7(日)
                                        本校64-43成城学園高
 男子ジャイアントスラローム
第7位 植松 幹太
第23位 近藤 優太
                                 11/21(日) 本校59-39都立武蔵高
11/23(火)祝) 本校67-117目黒学院高
                                 ※結果、Dシード (ベスト54/300余校中) 獲得
  第57位 渡部 浩太
                                ■男子ソフトテニス部
  第55位 杉山友季哉
                                ▽新進大会(11/3~11/7)
  第88位
       濵 瑛次
▽全国大会出場権獲得
                                 ベスト64
                                  板橋 壱成(1H·桜川中)·
 植松 幹太
  (男子スラローム・男子ジャイアントスラローム)
                                  山本
                                      陸(1 J·井田中)
                                ▽新進団体戦兼東京インドア予選 (11/21・23)
 植松 春香
  (女子スラローム・女子ジャイアントスラローム)
                                 ベスト16
 近藤 優太 (男子スラローム)
田口 真帆
                                  小亀 臣仁 (1 D·志木中)·
大関 悠生 (2 J·立川七中)
  (女子スラローム・女子ジャイアントスラローム)
                                  板橋 壱成・山本
▽関東大会出場権獲得
                                  坂口
                                     祥梧 (2 B·日吉台西中)・
                                      真聡 (2D·玉川中)
 浅原 美穂
                                  山田
  (女子スラローム・女子ジャイアントスラローム)
                                  金子
                                      祐万(1 J·御成門中)・
                                  滝口 陽太 (2 K·菅中)
 稲垣 海咲 (女子スラローム)
                                ▽東京インドア大会(12/27)
 植松 幹太
  (男子スラローム・男子ジャイアントスラローム)
                                 出場
                                  小亀 臣仁・大関 悠生
 植松 春香
  (女子スラローム・女子ジャイアントスラローム)
                                  板橋 壱成・山本
                                               陸
 近藤 優太
                                  坂口 祥梧・山田 真聡
  (男子スラローム・男子ジャイアントスラローム)
                                  金子 祐万・滝口 陽太
 斉尾 鈴香 (女子ジャイアントスラローム)
 神宮司日菜子
                                ■放送部
  (女子ジャイアントスラローム)
                                ▽第46回高等学校総合文化祭放送部門プレ大会兼第
 杉山友季哉
                                44回東京都高等学校文化祭放送部門
```

(予選11/3、決勝11/21)

(男子スラローム・男子ジャイアントスラローム)

第2学年 沖縄修学旅行報告 令和3年12月3日~7日(先発班)·12月4日~8日(後発班)



















